

議会

だより

な

が

わ

第173号

令和元年（2019年）12月1日

発行：兵庫県猪名川町議会

い



議会の新体制を決定 2

幼児教育・保育料無償に! 4

委員会の活動報告 6

一般質問 7人が町の考えを問う 7

重い! たくさんついてるわ

～議会の新体制を決定～

議長に下坊 辰雄氏
副議長に中島 孝雄氏を選出

いつまでも いきいきと 健康に
暮らせるまちづくりに取り組みます

10月3日、町議会議員改選後初の議会を開き、議長に下坊辰雄議員、副議長に中島孝雄議員を選出。
その後、議会運営委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員などを選任し、議会の新体制が決定した。



副議長

中島 孝雄 (7期目)
副議長、議会運営委員長などを歴任



議長

下坊 辰雄 (9期目)
副議長、生活建設常任委員長などを歴任

就任のごあいさつ
このたび、第396回町議会議臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄に存じますとともに、その職務の重大さを痛感している次第であります。
現在、国をはじめ地方自治体が人口減少社会、少子高齢化による担い手不足や教育に対する諸施策など、さまざまな課題に直面するなか、持続可能なまちづくりを進めるため、全議員の力を結集して取り組んでまいります。一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

各委員会の委員を紹介

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

- ◎南 井 初 男
- 福 加 藤 澄 子
- 井 藤 林 郁 辰 孝 雄
- 上 中 島 東 一
- 宮 東 豊

常任委員会

生活建設常任委員会

- ◎加 藤 郁 子
- 池 上 哲 男
- 井 戸 真 樹
- 岡 本 信 司
- 上 林 巳 子
- 古 東 明 孝 雄
- 中 島 初 男

※生活部、まちづくり部、消防本部の所管に関する事項

総務文教常任委員会

- ◎丸 山 純
- 福 井 澄 子
- 阪 本 ひろ 辰 章
- 下 坊 西 典 夫
- 中 福 井 東 一
- 宮 山 田 京 子

※企画総務部、地域振興部、教育委員会、会計課、行政委員会の所管に関する事項並びに他の所管に属さない事項

特別委員会

いながわ創生対策特別委員会

- ◎池 上 哲 男
- 山 田 戸 真 樹
- 井 岡 本 信 司
- 上 林 巳 子
- 福 南 井 東 一
- 宮 東 初 男

議会広報特別委員会

- ◎福 井 澄 子
- 阪 池 本 ひ 男子
- 池 古 上 東 明 孝 雄
- 中 中 島 西 典 夫
- 福 井 井 章 夫

議会選出の各種委員等

- 猪名川上流広域ごみ処理施設
組合議会議員
加藤 郁子・上林 辰巳
福井 澄榮
- 民生委員推薦会委員
加藤 郁子
- 都市計画審議会委員
阪本ひろ子・中西 典章
福井 和夫・福井 澄榮
山田 京子
- 総合計画審議会委員
岡本 信司・古東 明子
- 青少年問題協議会委員
丸山 純

会派の構成

(届出順・令和元年10月3日現在)

【公明党】	代表 南 初男
【グリーンズいながわ】	代表 阪本 ひろ子
【いながわ住民クラブ】	代表 岡本 信司
【道の駅移転に反対する会】	代表 山中 孝雄
【いながわ煌星】	代表 中上 林 巳
【会派に属さない議員】	代表 宮東 豊一
	加藤 郁子
	福井 澄榮
	古東 明子
	福井 和夫
	福井 澄榮
	丸山 純
	井戸 真樹
	下坊辰雄(議長)

ひとくちメモ

【議会運営委員会】
円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整などを図る常設の委員会のこと。

【常任委員会】
議案などを専門的に、能率的に審査する常設の委員会のこと。総務文教、生活建設の二つの常任委員会があり、議員はいずれかの委員会に所属している。

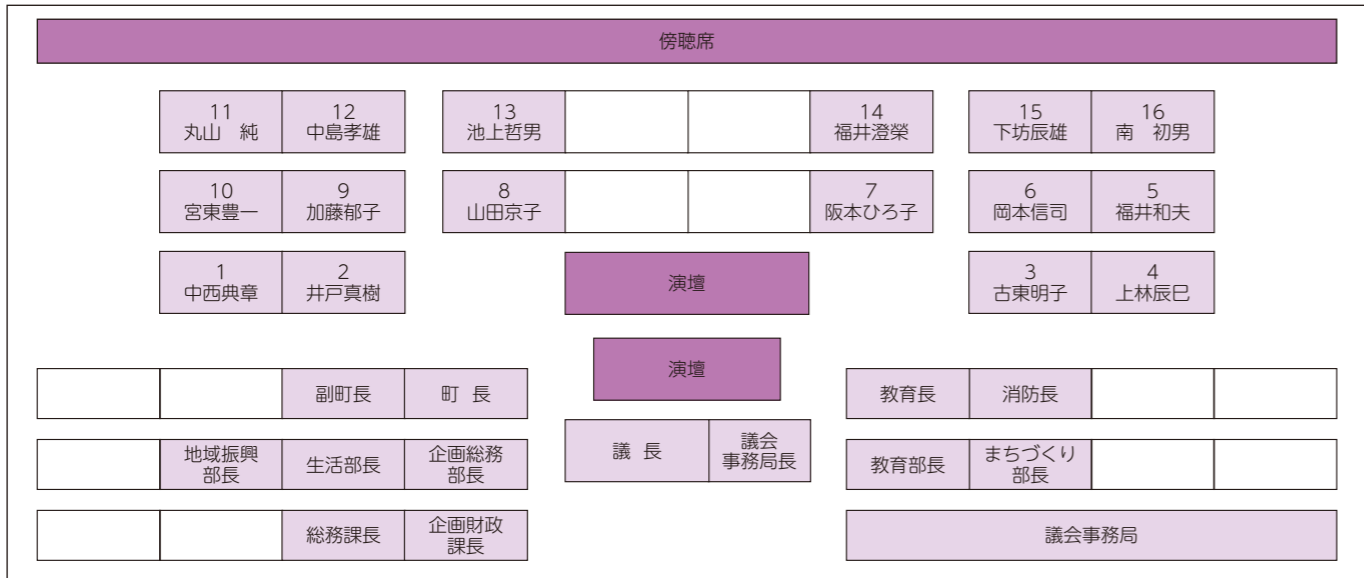
【特別委員会】
特定の事件を集中的に審査するために、必要に応じて本会議で議決されて設置される委員会のこと。

【行政委員会】
選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会および農業委員会。

選挙後初の臨時会を開催



住民の代表である新たな16議員(議場)



議場配置図

幼児教育 無償に! 保育料



おみせやさんごっこ “いらっしやいませ” (猪名川幼稚園)

第395回 9月定例会

第395回定例会を8月27日から9月5日まで10日間開会し、平成30年度決算認定2件、令和元年度補正予算2件、条例制定2件、条例改正6件、人事案件1件を審議し、いずれも全会一致で原案のとおり可決・認定・同意した。

このほか請願1件を採択し、国へ意見書を提出した。

一般質問は7人の議員が行った。

会 計	補正額	補正後の総額
一 般 会 計	2億1935万6千円増額	105億3095万7千円
介護保険特別会計	1368万円増額	23億2154万7千円

補正予算
一般会計補正予算
主なものは幼児教育・保育料無償化に係るもの。
介護保険特別会計補正予算

人事案件
任期満了に伴い北垣友紀子氏の選任に同意。

条例制定
会計年度任用職員制度及び費用弁償に関する条例
例 会計年度任用職員制度創設に伴い、給与および費用弁償を定めるもの。

条例改正
町印鑑条例
印鑑登録証明事務において、旧氏記載を可能とすることおよび性同一性障害などに配慮し、男女の別を削除するもの。

町印鑑条例
町保育所条例及び町立幼稚園保育料徴収条例
町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準

を定める条例
特別職で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償に
関する条例
町水道事業給水条例
町消防団条例

決算認定
平成30年度水道事業会計決算
平成30年度下水道事業会計決算
(P6参照)

請願第2号
「小・中学校における少人数学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求め
る請願書
◎請願者
連合川西・猪名川地区
連絡会

結果
全会一致で採択
「意見書」を
国へ提出

要旨
子どもたちの豊かな学びを実現するため、教職員定数改善などの条件整備は最重要課題である。

第396回 10月臨時会

任期満了に伴う町議会議員の改選後初の議会を10月3日・4日に開会。議案審議に先立ち、議長・副議長および常任委員会委員長・副委員長などを選出した。

また、自治功労者の推薦、監査委員の選任、決算認定6件が提案され、決算認定を除く案件については、いずれも全会一致で承認・同意した。

なお、決算認定は各常任委員会へ審査を付託し、継続審査とした。

人事案件

自治功労者を承認

町議会議員として、長年本町の発展に尽くされた次の3名を自治功労者に承認した。

西谷八郎治氏

(議員歴)

平成15年10月～令和元年9月までの16年間

石井洋二氏

(議員歴)

平成19年10月～令和元年9月までの12年間

久保宗一氏

(議員歴)

平成19年10月～令和元年9月までの12年間

監査委員

議会選出の監査委員の選任に同意。

宮東豊一氏

決算認定

決算の認定は常任委員会で審査

平成30年度一般会計・特別会計決算の認定について各常任委員会へ付託し、決算の適正や行政効果について継続審査することとした。

総務文教

県と町が共同で

移住支援事業実施

8月28日、委員会を開会し、付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。
令和元年度一般会計補正予算

- ◎ 移住支援補助金は、県の割り当てなのか。また移住期間の制限は。
A 移住支援事業では、2人以上世帯が転入の場合100万円、単身者は50万円という基準があり、今回、2人以上世帯の転入が1組あるという見込みで補正予算を計上している。5年以上町に居住することが条件である。
- ◎ 町独自で移住促進策を行う考えは。
A 産業拠点地区の開発事業において企業支援も含めた移住施策等制度化するなど、精力的に取り組んでいきたい。
- ◎ 移住支援補助金は、県の割り当てなのか。また移住期間の制限は。
A 移住支援事業では、2人以上世帯が転入の場合100万円、単身者は50万円という基準があり、今回、2人以上世帯の転入が1組あるという見込みで補正予算を計上している。5年以上町に居住することが条件である。
- ◎ 町独自で移住促進策を行う考えは。
A 産業拠点地区の開発事業において企業支援も含めた移住施策等制度化するなど、精力的に取り組んでいきたい。
- ◎ 移住支援補助金は、県の割り当てなのか。また移住期間の制限は。
A 移住支援事業では、2人以上世帯が転入の場合100万円、単身者は50万円という基準があり、今回、2人以上世帯の転入が1組あるという見込みで補正予算を計上している。5年以上町に居住することが条件である。
- ◎ 町独自で移住促進策を行う考えは。
A 産業拠点地区の開発事業において企業支援も含めた移住施策等制度化するなど、精力的に取り組んでいきたい。



子どもたちの絶好の遊び場 清流猪名川

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
 (いずれも全会一致で可決)

生活建設

3歳から5歳児の保育料無償化

8月29日、委員会を開会し、付託9議案を審査。主な質疑は次のとおり。
令和元年度一般会計補正予算

- ◎ 保育料無償化について、対象が3歳から5歳となっているが、どのような理念で3歳からしているのか。
A 今回の無償化は、国が幼児教育・保育の重要性・必要性を鑑み、無償にする。
- ◎ 町内で何人が対象になるのか。
A 670人程度。

平成30年度水道事業会計決算の認定
 ◎ 清水東の自己水の膜ろ過施設の費用対効果が低いと聞くが。
A 今後、施設運用のあり方については内容が決まり次第示していく。

- ◎ 平成30年度下水道事業会計決算の認定
A 一部において油分の多いところがあり、調査しながら指導している。(その他6議案も審査。いずれも全会一致で可決)
- ◎ 水質管理について、前年度に比べて水質はどうだったのか。
A 一部において油分の多いところがあり、調査しながら指導している。(その他6議案も審査。いずれも全会一致で可決)



3歳から5歳まで保育料が無償化

いながわ創生対策特別委員会

産業拠点地区

令和3年から本格稼働

8月2日、委員会を開会し、産業拠点地区プロジェクトおよび道の駅機能拡大プロジェクトの進捗状況などについて説明を受け質疑を行った。主な内容は次のとおり。

- ◎ 消費者に不安はないと思うが、生産者側については不安があると聞く。どのように考えているか。
A 十分生産者の意見も聞きながら協議を進め、最終的な公募の要件としたい。
- ◎ Monotaro社による雇用者数は。
A アルバイト従業員を含め、600から700人の雇用が見込まれると聞いている。
- ◎ 道の駅機能拡大プロジェクト
A 現在の子育て支援センターについて、公共交通機関でのアクセスが悪いという課題があるが、何か検討しているか。
A 現在の移転基本計画の中で、バスロータリーを設けており、公



多くの雇用が見込まれる産業拠点地区

質問順	質問者氏名	質問事項
1	福井 澄榮	・子育て支援センター移転先の再考はないのか ・公園等に防犯カメラの設置を
2	山田 京子	・屏風岩橋と周辺の安全対策は ・介護予防事業の今後の見通しは
3	池上 哲男	・ごみの水切り啓発と戸別収集の取り組みを
4	阪本ひろ子	・防災対策のさらなる強化を
5	岡本 信司	・終活情報登録伝達事業（わたしの終活登録）について
6	下坊 辰雄	・高齢者の交通対策 ・市立川西病院に対する今後1市3町の取り組みが重要では
7	久保 宗一	・「ラジオの力」に依拠する豊かな日常づくりの取り組みは時代遅れか ・子どもたちは学校で「民主主義」をどう学ぶのか

(詳細は7～10ページをご覧ください。)

第395回定例会
一般質問

町の考えを問う

Q 早急に公園などに防犯カメラの設置を

A 公園も引き続き支援を行う



福井 澄榮 議員



伏見台北公園

最近凶悪事件が相次いで発生し、街中の防犯カメラにより犯人が捕まっている。

吹田市の警察官が刺されて実弾入りの拳銃が奪われたが、箕面の山中で逮捕された。公園などに防犯カメラを早急に設置を。

地域振興部長 設置団体と町と協議を行い、防犯カメラ設置の必要があると判断された公園などについては、引き続き支援を行う。

子育て支援センターを南田原の道の駅移転先へ移転する計画が報告された。今の場所は緑に囲まれて

空気も良く静かな所だ。また床はコルク材で子どもたちが寝転んだり転んでも安心だ。

道の駅は大型トラック、大型バス、乗用車などが立ち寄る所で、交通事故、排気ガスなどを考えると、とても子育て支援できる場所、環境ではないが再考は。

地域振興部長 移転先を新たな道の駅としている。より多くの人々に見守ってもらえるし、駐車場の車両の動線も警察などとも協議しており、再考はしない。

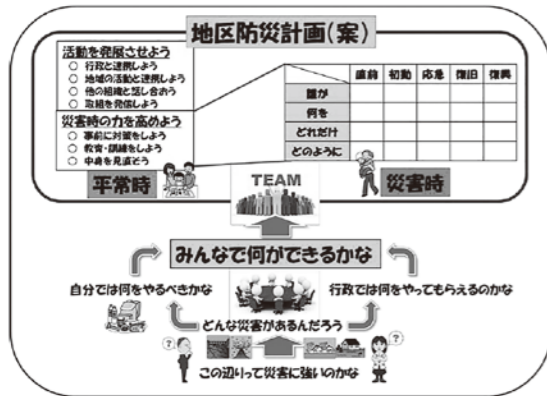


阪本ひろ子 議員

Q 町内防災士を登録制にして人材活用を

A 有効活用で地域防災力の向上に努める

副町長 災害の種類、気象



地区防災計画作成のイメージ

内閣府「地区防災計画ガイドライン」(平成26年3月)より

副町長 今後地域の防災訓練や講義などでの活躍が期待できると考える。町防災士会と調整協力し、さらなる有効活用のしくみ作りを検討し、地域防災力の向上に努める。

副町長 女性の視点を活かした、防災の取り組みの有用性は理解しているが、事業の優先順位を見定めて、調査・研究を進める。

Q 新たな屏風岩橋の安全対策は

A 横断歩道などの設置は困難



山田 京子 議員

副町長 設計時に県へ要望したが、車道幅員の確保と前後の歩道の連続性から、片側歩道の整備しかできないとの回答があった。



写真を撮るには危険な屏風岩橋

副町長 観光名所である屏風岩への来訪者の利便性向上について、これまで、県へどのような働きかけをしてきたか。

副町長 設計上、残地の活用は困難。スロープ設置は河川内に障害物を作ることになり、設置できない。

Q 終活情報登録伝達事業を導入しては

A 近隣団体の導入状況を見て検討する



岡本 信司 議員

副町長 高齢者の単身世帯が増え孤独死が増えている。本人が倒れた場合や亡くなった場合に、終活ノートの保管場所やお墓の所在地が分からない事例が発生し、遺骨を無縁納骨堂に納めるケースが多くなっている。

副町長 終活については非常にデリケートな内容を含むこともあり、事業内容について、高齢者が理解できるように、講座や教室の開催による啓発活動から実施し、終活情報登録伝達事業も含めて県内近隣団体の導入状況を見定めて検討する。



終活情報の登録を呼びかける神奈川県横須賀市のチラシ

Q 可燃ごみ広域処理での本町負担割合は

A 広域事業構成市町の中で毎年約15%



池上 哲男 議員



ごみを出す前にもう一絞りを(CDを使った場合)

副町長 広域事業構成市町の中で、本町の負担割合は毎年約15%。経費は、参考値ではあるが、平成30年度、約7793トン。

副町長 一般的に可燃ごみの内約40%は生ごみで、生ごみの約80%が水分と言われており、平成30年度に搬入した可燃ごみでは、約2500トンの水分を燃やしていることになる。



下坊 辰雄 議員

Q 高齢者の買い物や病院への交通対策は

A 小型車両による乗合タクシーなども検討

北部地域では車を運転できない人は、阪急バスやふれあいバスを利用してはいるが、阪急バスが一日一便になった地域があり、大変困っている人たちがいる。

生活部長 幹線道路など路線バスが運行するルートに対して、接続するようなライダー交通の考え方で新しい交通モードの導入を模索している。小型車両による乗合タクシーなどもその一つである。地域公共交通会議では、利用者数に応じた適正規模での移動手段をめぐり、デマンド交通の導入に向けた、実証実験を研究する検討部会を設置する。まずは、モデル地域を選定し需要調査に基づき検討を



丹波市デマンド(予約)型乗合タクシー

を進める。福祉面や高齢者の交通手段としても、地域基盤と課題を把握して、体制づくりを進めることから、大島小学校区での外出および支援に関するアンケートを実施している。

(その他の質問)

- 市立川西病院に対する今後の1市3町の取り組みは

Q コミュニティFMの有用性の研究は

A 総務省などの動向を注視し研究を進める



久保 宗一 議員



情報で地域を守る民間のコミュニティFMラジオ局

コミュニティFMの有用性に関する調査研究は。

副町長 本町単独でのFM放送開設可否の判断は静観していく。総務省やラジオ放送事業者などの動向を注視し調査研究を進める。

民間事業者が放送を開始した場合の行政の連携方は。

副町長 必要な情報を提供し放送してもらうことは可能だが、運営資金を支援していくかは慎重に検討する必要がある。

防災マップの情報媒体にラジオがないのはなぜか。

副町長 今回は、便利な機能や新しく開始したサービスを中心に掲げたいもの。

小中学校の子どもたちは民主主義をどう学ぶのか。

教育部長 社会科の学習の中で、議会制民主主義が政治の原則になっていることを学ぶほか、学校生活の学びを通して、政治への関心を高め、国政や地方自治に参加する公民としての意欲と態度を育成している。

シチズンシップ教育の取り組みは。

教育部長 各学校において特色を生かした主権者教育を計画・実施できるよう、教育委員会として指導・支援する。

ひとくちメモ
シチズンシップ教育

他人を尊重すること、個人の権利と責任、人種・文化の多様性の価値など、社会の中で円滑な人間関係を維持するために必要な能力を育成するための教育。

連載

私の夢

六瀬中学校一年

刈上 ぶちがみ

楓真 そうま



ぼくの夢は、120才まで生きることです。理由は、毎日毎日生きてるのが楽しいからです。

しんどい時も、つかれてる時も、いつか楽しいことが待っていると思います。だから、ぼくは生きていくだけで幸せです。

短歌「たのしみは」

つつじが丘小学校 六年

たのしみは すきなサッカー

コートに立ち まだかまだかと

ふえをまつ時

澤田 さわだ

嵐臥 らいが



たのしみは 夏の暑い日 窓をあけ

すきまからはいる 風感じる時

井上 いのうえ

真帆 まほ



たのしみは 朝起きてから タンス開け

おきに入りの服 着がえる時

登口 のぼぐち

果笑 かえ



たのしみは 運動会の 練習の

旗のなびいた 音を聞く時

今井 いまい

秀祐 しゅうすけ



全国町村議会議長会創立70周年記念 永年功労者表彰



下坊 辰雄 議員

11月13日に開催された全国町村議会議長会創立70周年記念式典において、下坊辰雄議員が町村議会議員として30年以上在職し功労のあつた永年功労者として表彰された。昭和62年に初当選以来32年以上にわたり、行政監視、政策提案といった議会活動に勤しみ、地域社会の振興発展および住民福祉の向上に尽力した功績が認められたもの。

愛知県扶桑町議会が視察訪問

8月1日、愛知県扶桑町議会福祉文教常任委員会が、本町の高齢者福祉の見守り事業と生活支援についての行政視察のため来町。町長、議長の挨拶の後、福祉課、産業観光課が、町の見守り活動とふれあい収集について詳細を説明。その後意見交換を行った。

議員研究会に参加

10月16日、多可町文化会館で、県町議会議長会主催の「議員研究会」が開催され、議員15名が参加した。「令和の議会は住民とともに」をテーマに、第一部で新潟県立大学准教授、田口一博氏の基調講演、第二部でパネルディスカッションを受講した。

みなさんも議会・委員会を傍聴しませんか

町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単です。当日、議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(議場20人、委員会室10人まで)

12月定例会

〈本会議の日程〉

12月6日(金)

第1日／議案審議

12月13日(金)

第2日／一般質問

12月17日(火)

第3日／議案審議

〈常任委員会の日程〉

12月10日(火)

総務文教

12月11日(水)

生活建設

※いずれも午前10時から

会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録をご覧になれます。

議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

発行 猪名川町議会
編集 議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882

第18期 猪名川町議会議員



井戸

上林

福井

古東

中西

阪本ひろ子

真樹

加藤

辰巳

丸山

和夫

宮東 豊一

明子

山田 京子

典章

岡本

池上

郁子

南

純

下坊

豊一

福井

京子

中島

信司

哲男

初男

辰雄

澄榮

孝雄



大島小学校区の総合防災訓練

町内のインスタ映え



秋祭りの布団太鼓（紫合地区）



RUN伴いながわ2019